

ルチレイテッドクォーツ

RUTILATED QUARTZ

主にペグマタイト中で、先に結晶化したルチルを取り込むように石英が成長することでできる。

包有物として針状のルチルを含む石英を「ルチレイテッドクォーツ」という。

ブラジルで産出したルチレイテッドクォーツ。



ル

DATA FILE



六方晶系

名前	RUTILATED QUARTZ(ルチレイテッドクォーツ)/ルチル入り石英
化学組成	SiO_2 (TiO_2 含む)
色	無色 (ルチルは黒色、赤色、黄色など)
光 沢	ガラス光沢 (ルチルは金属光沢)
蛍 光	なし
条 痕	白色
劈 開	なし
断 口	貝殻状
硬 度	7
比 重	2.7

全体的にガラスのような光沢を持つが、含まれるルチルは金属光沢を持つ。

比重はふつうの石英とほぼ同じだが、ルチルの含有量によってわずかに重くなる。

針状ルチルを含む石英

「ルチレイテッドクォーツ（ルチル入り石英）」とは包有物として針状のルチルを含有している石英のことで、無色透明で質の良いものは「ルチル入り水晶」とも呼ばれるほか、その見た目から「ピーナスヘア・ストーン」や「網状金紅石」という別名も持つ。回転ドラム研磨によってビーズ玉に加工されてブレスレットやネックレスなどのアクセサリーに用いられることが多く、特に質の良いものはブリリアントカットやカボションカットが施され、指輪や浮き彫りのブローチに利用される。また、大きな結晶は中心部をくり抜かれて香水の瓶などにも加工される。

▼▶ 研磨されたルチレイテッドクォーツ。



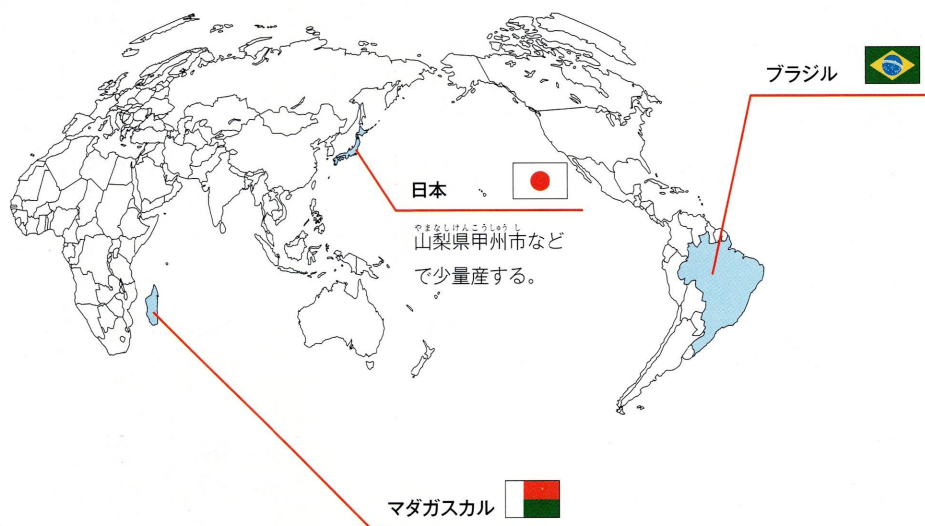
◀▼ 褐色の針状ルチルを含むルチレイテッドクォーツ。



草入水晶

石英は、ルチル以外にも針鉄鉱や黄鉄鉱、電気石、角閃石、雲母など、さまざまな鉱物を含むことがある。このような石英のなかで、ルチレイテッドクォーツのように黒色や茶色、緑色の針状結晶鉱物を含んだ透明のものは、「草入水晶」と呼ばれている。

主な産地



▶ 透明度が高く結晶の形もよいものは「ルチル入り水晶」と呼ばれる。